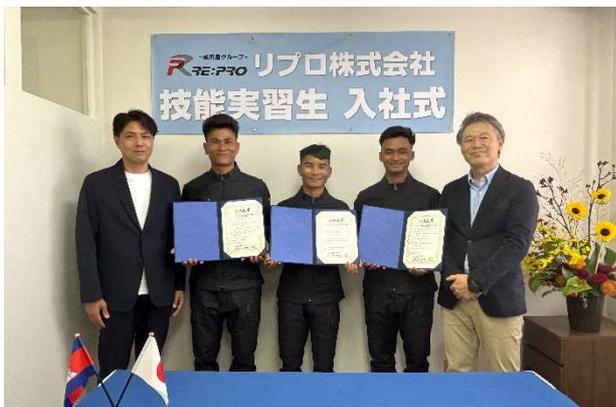


2024年10月15日

～カンボジアからの技能実習生 3 名が新たに入社～ 北海道・仮設足場専門のリプロ株式会社、 建設業界の未来を見据えた入社式を開催

足場資材のレンタル・販売から足場施工まで、業界に幅広く特化したビジネスを展開する成田屋グループの北海道足場施工部門、リプロ株式会社（本社：北海道苫小牧市、代表取締役社長：成田 敦）は、2024年9月30日にカンボジアからの外国人技能実習生3名を迎え、入社式を執り行いました。



記念撮影の様子（佐野専務・技能実習生・成田社長）



入社証書交付時の様子

リプロは、2014年に成田屋の足場施工部門として北海道拠点を発足。2020年に成田屋の子会社となり、足場施工事業を拡大してきました。しかし、近年の少子高齢化と若年労働者の減少により、建設業界全体での人材不足が深刻な問題となり、特に熟練技術の継承が大きな課題として浮上しています。その中で、代表の成田は、外国人技能実習生を活用して成功を収めている企業の事例を参考に、この制度を取り入れる決断をしました。この決定に基づき、実習生受け入れを支援する監理団体と連携し、現地での面接を経て、2023年9月にはカンボジアから2名の技能実習生を受け入れました。さらに、今回新たに3名の実習生を迎え入れることで、熟練技術の伝承と労働力確保の両立を図っています。

また、外国人技能実習生の受け入れは、リプロの技術力を強化するだけでなく、社内全体に大きな活力をもたらしています。異なる文化を持つ実習生たちとの日々の交流を通じて、社員は多様性を理解し、新たな視点やアイデアが企業全体に広がっています。この文化的な融合によって、企業の柔軟性や創造力が向上し、生産性の向上にもつながっています。

多文化共生を推進し、国際的な視点で建設業界の未来を見据えたこの取り組みは、企業だけでなく地域社会全体にも新たな活力をもたらすことが期待されています。

【イベント概要】

開催日時：2024年9月30日（月）14：00～14：30

開催場所：リプロ株式会社 本社（北海道苫小牧市表町1-1-6 第3C.K.ビル1階）

実施内容：社長挨拶（成田社長）／入社証書交付／役員祝辞（佐野専務）／実習生代表挨拶／記念撮影

入社式当日の様子

■ 社長挨拶（成田社長）

はじめに、カンボジアの公用語クメール語で「こんにちは！日本へようこそ」と挨拶した後、「リプロで今回、2期生としてカンボジアの皆さんを迎えることを大変光栄に思います。今や日本の建設業界は外国人実習生なしでは成り立たない時代です。私たちもこの現実を受け止め、積極的に皆さんを迎え入れ、業界の成長に貢献していきます。日本で学んだ技術を、将来カンボジアでぜひ活かしてください。3年間、一緒に頑張りましょう！」と、歓迎の言葉を述べました。



■ 役員祝辞（佐野専務）

「2月に現地で面接してから、皆さんの入社を心待ちにしていました。リプロの一員として迎えられ、とても嬉しいです。数年前、どの国から実習生を受け入れるか検討していた段階で、カンボジアの実習生が勤勉で学ぶ意欲が高いと聞き、カンボジアからの受け入れを決めました。リプロは皆さんの成長を全力でサポートしますので、困ったことがあればいつでも相談してください。一緒に会社を盛り上げていきましょう！」と、温かい祝辞を述べました。



■ 技能実習生代表者挨拶

「本日、私たち3名の技能実習生は、入社式を迎えることができ、とても嬉しく思います。リプロ株式会社で高い技術を身につけ、その技術をカンボジアへ持ち帰り、貢献していくことを誓います。また、一生懸命働いて、家族の生活を支えることが目標です。そのためにも、早く日本語を習得し、日本の美しい文化や習慣を学びたいです。これからの3年間、全力で頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。」と、意気込みを語りました。



外国人技能実習生に関するこれまでの取り組み



配属日当日の様子

成田屋グループでは、2014年より外国人技能実習制度を積極的に活用し、10年間で累計41名の実習生を受け入れてきました。リプロにおいても、2023年より技能実習生の受け入れを開始し、着実にその成果を挙げています。これにより、同社の事業拡大と技術継承が実現され、多様な人材が活躍する職場環境が形成されています。

【実習内容と今後のスケジュール】

リプロにおける技能実習生は、主に一般住宅やアパートの建設現場で、仮設足場の組立・解体作業に従事します。技能実習指導員の指導のもと、3年間の実習を通じて必要な技術や知識を習得し、安全で効率的な作業を目指します。実習生は、すでに安全教育および特別教育を終了し、10月1日より室蘭営業所に配属され、実際の作業に取り組んでいます。3年間の実習を修了後には、在留資格を「特定技能」に移行することで、長期的に働き続けることが可能です。

外国人技能実習生の成長を支えるサポート体制

外国人技能実習生が日本での生活と仕事に適応し、確実に成長できるよう、包括的なサポート体制を提供しています。私たちは、実習生が単に仕事をこなすだけでなく、日本語能力の向上、技術の習得、安全意識の強化、そして自立心の育成といった多方面での成長を期待しています。これにより、彼らが将来、母国に戻った際にも役立つスキルと経験を持ち帰り、社会に貢献できる人材へと成長してほしいと願っています。

リプロは、実習生がこれらの成長を遂げるために、以下のような具体的なサポートを提供しています。

- **技術指導**：経験豊富な指導員がマンツーマンや少人数で実践的な技能を丁寧に教えます。
- **日本語教育**：作業に必要な日本語や専門用語を教え、日報を通じて文法や漢字の使い方も指導。
- **コミュニケーション**：作業中も小さな疑問を相談しやすい雰囲気を中心掛け、月1回のミーティングと社外イベントで交流。
- **安全教育**：足場工事の危険性や法規制を繰り返し教育し、安全作業をサポート。
- **キャリア相談**：将来の目標を共に考え、母国での発展に役立つキャリアプランを支援。

今後の展望

当社は、外国人技能実習生の受け入れを通じ、建設業界における持続可能な未来を目指しています。多様な人材の育成に注力し、効率的な作業体制を構築することで、生産性の向上を図るとともに、安全教育を徹底し、安全で働きやすい作業環境を提供していきます。さらに、地域社会との連携を強め、地域経済の活性化にも貢献。人材育成面では、実習生が必要な技能評価試験に合格して、「特定技能」への移行がスムーズに行えるようサポートし、長期にわたり活躍できる体制を整えています。また、令和6年の法改正により今後施行される育成就労制度にも柔軟に対応し、外国人材の定着率を向上させ、人材不足の解消に向けた取り組みを進めてまいります。

リプロは、北海道の厳しい自然環境に対応できる高度な技術力と信頼を基盤に、外国人技能実習生との協力を通じて、持続可能な建設業界の未来を切り拓いていきます。

【リプロ株式会社とは】

リプロは、建設現場に欠かせない「仮設足場」の専門企業です。私たちは「安全性」と「利便性」に優れた仮設足場を提供し、足場を利用するお客様はもちろん、社員やその家族、そして地域住民の皆さまの幸せに貢献することを目指しています。そのため、施工技術力の向上やお客様のニーズを的確に把握するための傾聴力を磨き、「行動力」と「創造力」を発揮して日々探求を続けています。当社は建設業に従事している方へのサービス、また地域住民の全ての皆さまに対して、「人が生行(いきゆ)場所の進化、再生をみんなと共に！」を将来のビジョンとして掲げ、挑戦し続けています。生き行く人々の最高のパートナーとして、全ての皆様と共に歩んでいくことがリプロ最大の役割であり、使命であると自覚し、「場」の生まれ変わりを創造していきます。

【会社概要】

商号：リプロ株式会社
 設立：2020年4月2日
 資本金：500万円
 代表者：成田 敦
 本社：北海道苫小牧市表町1丁目1-6 第3C.K.ビル1階
 従業員数：16名（令和6年3月現在）
 許認可等：【建設業】北海道知事許可（般-3）胆 第05212号
 持株比率：成田屋株式会社 100% (<https://n-ya.jp/>)
 主な事業内容：建設工事用仮設足場の施工・レンタル
 HP：<https://rp2014.jp/>



● 成田屋グループの紹介

成田屋は、建物の基礎となる足場資材のレンタル・販売や足場工事・大規模修繕工事を手掛ける新興企業です。この3つの事業を基に進化・成長をし続け、基本理念の「信頼・信用・自由・責任」に基づいて、堅実に歩み続けています。



＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞
 リプロ株式会社 広報担当：落合由美子 TEL：0144-56-5377
 E-mail：pr-naritaya@n-ya.jp（成田屋グループ広報部門）